



令和6年10月17日

世田谷区名誉区民の顕彰について

世田谷区は、世田谷区民会館の改築等工事竣工を記念し、令和7年1月に桑島俊彦氏、本多一夫氏、横尾忠則氏の3名を世田谷区名誉区民として顕彰します。

1 概要

区では、区民の生活・文化に貢献され、また、区民から敬愛される方を世田谷区名誉区民条例に基づき、世田谷区名誉区民として顕彰している。

このたび、令和6年3月の区立世田谷区民会館の改築等工事の竣工を記念し、桑島俊彦(くわじま としひこ)氏、本多一夫(ほんだ かずお)氏、横尾忠則(よこお ただのり)氏の3名を、令和7年1月5日(日)に実施する名誉区民顕彰式において、世田谷区名誉区民として顕彰する。

(1) 桑島 俊彦氏

世田谷区商店街振興組合連合会理事長、世田谷区商店街連合会会長
平成8年から現在に至るまで世田谷区商店街振興組合連合会理事長、世田谷区商店街連合会会長を務める。全国や東京都の商店街振興組合連合会理事長などを歴任し、長年にわたり商店街の振興に寄与している。

(2) 本多 一夫氏

劇場経営者、俳優
昭和30年に俳優デビュー。その後昭和57年に本多劇場を開場。その他、下北沢だけでも8つの劇場を開場・運営している。下北沢演劇祭をはじめとする様々な地域行事にも主体的に関わるなど、長年にわたり文化・芸術を身近に触れ楽しむことができる地域づくりに寄与している。

(3) 横尾 忠則氏

美術家、画家、グラフィックデザイナー、版画家、作家
昭和27年より通信教育で挿絵を学び、油絵やポスター制作を開始。昭和41年に東京・南天子画廊にて個展を開催、昭和47年にはニューヨーク近代美術館にて個展を開催。その後も日本各地、世界各国にて個展を開催するなど、日本を代表する現代美術家として活躍している。長年にわたり、アート活動を通じて世田谷区の文化・芸術の進展に寄与している。

2 経緯

世田谷区名誉区民の選定にあたり、桑島俊彦氏、本多一夫氏、横尾忠則氏の候補者3名を世田谷区名誉区民選定委員会へ諮問したところ、同委員会の総意をもって、名誉区民としてふさわしいとの答申を受けた。

令和6年9月27日(金)の令和6年第3回世田谷区議会定例会において、この候補者3名を世田谷区名誉区民に選定することが同意された。

令和7年1月5日(日)に名誉区民顕彰式・記念イベントを実施する。

◎問合先 総務課

電話03-5432-2062